

平成 30 年度事業報告書

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

I. 事業概況

1. 事業の概要

平成 30 年度に当財団が行った事業は以下のとおりでした。

○褒賞事業 船井学術賞/研究奨励賞、FIT(情報科学技術フォーラム)船井業績賞の授与を行いました。

○日本人海外留学生奨学事業

日本人海外留学生 65 名に奨学金を支給しました。そして平成 31 年度の日本人奨学生として、15 名 (Ph.D コース 12 名 (昨年度採択資格保持者 1 名含む)・学部コース 3 名) を決定しました。

財務状況について

平成 31 年 3 月 31 日現在の財団が保有する資産額は 73 億 79 百万円です。内訳は基本財産の船井電機株式会社株式 (174 万株) 12 億 99 百万円、特定資産の投資有価証券 (外国国債、外国社債、投資信託等) 55 億 43 百万円そして奨学事業記念資金 5 億 2 百万円、流動資産 (現金・普通預金・外貨預金等) 33 百万円を保有しています。

平成 30 年度の収入は当財団の保有する外国国債、投資信託等からの配当・利息収入が 2 億 29 百万円ありました。事業活動による支出の合計は 2 億 65 百万円で、収支差額は▲36 百万円となりました。平成 30 年度の計画では、収入は 2 億 54 百万円、支出は 2 億 71 百万円、収支差額は▲17 百万円でした。

計画より収入が 25 百万円減少したのは、主に保有の高配当 ETF (SDY) の 12 月の特別配当がなかったことによるものです。

2. 褒賞事業

(1)船井学術賞・船井研究奨励賞

平成 30 年 9 月に日本国内の大学院・大学の研究機関及び過去の受賞者に応募要項並びにパンフレットを送付し、関係する学会にも財団ホームページへのリンクを依頼。10 月 1 日からホームページ上に応募要項を掲載して募集を開始し、平成 31 年 1 月 15 日で締め切りました。

平成 31 年 2 月 16 日開催の選考委員会にて、船井学術賞 7 件と船井研究奨励賞 13 件を選考し、理事長が決定しました。

(i)応募状況

船井学術賞	:	31 件	(23 件)	()内は平成 29 年度応募件数
船井研究奨励賞	:	27 件	(23 件)	
合計		58 件	(46 件)	

(ii) 船井学術賞受賞者

受賞者 : 7 件
 褒賞金額 : 150 万円/件

氏名	所属先 / 役職	対象業績
飯塚哲也	東京大学大規模集積システム設計教育研究センター 准教授	時間領域信号処理による高精度・高効率集積回路設計技術に関する研究
内田健一	物質・材料研究機構 磁性・スピントロニクス材料研究拠点 グループリーダー	スピнкаロリトロニクスの基盤原理及び応用技術の開拓
大関真之	東北大学大学院情報科学研究科 准教授	量子力学を駆使した計算技術の基盤作りと機械学習への展開
太田禎生	東京大学先端科学技術研究センター 准教授	機械学習が駆動する高速蛍光イメージングセルソーター実現
鈴木健仁	東京農工大学大学院工学研究院先端電気電子部門 准教授(テニュアトラック)	極限屈折率材料の開拓によるテラヘルツ応用システムの研究
橋田朋子	早稲田大学基幹理工学部表現工学科 准教授	マテリアル指向プログラマブル・マター技術の創出とその応用
三浦正志	成蹊大学大学院理工学研究科 教授	超伝導臨界電流向上技術と情報通信デバイスへの応用

(iii) 船井研究奨励賞受賞者

受賞者 : 13 件
 褒賞金額 : 50 万円/件

氏名	所属先 / 役職	対象業績
井手上敏也	東京大学大学院工学系研究科 助教	空間反転対称性の破れた結晶における量子流の制御技術開拓
上田健太郎	東京大学大学院工学系研究科 助教	強相関トポロジカル物質における新奇な相転移現象の開拓と量子輸送現象の解明
吉川貴史	東北大学 材料科学高等研究所、金属材料研究所 助教	磁性絶縁体におけるスピンゼーベック効果と熱電変換応用に関する研究
NGUYEN THANH VINH	東京大学IRT研究機構 特任研究員	MEMS力センサを利用したマルチスケールの力計測に関する研究
定本知徳	電気通信大学大学院情報理工学研究科 助教	大規模システムに対する推定・制御理論
謝 浩然	北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 助教	複雑流体影響下における物体のダイナミクス表現に関する研究
杉元紘也	東京工業大学工学院電気電子系 助教	回転機の省エネルギー化を実現する革新的ベアリングレス技術に関する研究
大門俊介	東京大学大学院工学系研究科 助教	動的サーモグラフィ法を用いた熱流・スピン流・電流変換現象の開拓
藤田高史	大阪大学産業科学研究所 助教	1次元量子ドット配列における単一電子スピンのコヒーレントシャトル

氏名	所属先 / 役職	対象業績
松尾貞茂	東京大学大学院工学系研究科 助教	グラフェンおよびInAsナノ構造の接合における弾道的な電子の分配と非局所伝導の研究
三浦 智	早稲田大学創造理工学部 助教	操作者の脳機能解析を用いた手術支援ロボットの構造最適化
宮下令央	東京大学大学院情報理工学系研究科 特任助教	マーカレス・モデルレス高速計測技術と質感提示システムの開発
山本詠士	慶應義塾大学理工学部 助教	分子動力学シミュレーションによる生体膜近傍における分子輸送現象に関する研究

(2) FIT (情報科学技術フォーラム) 船井業績賞

平成 30 年 9 月 20 日福岡工業大学で開催された情報科学技術フォーラムにて

FIT2018 船井業績賞及び FIT2017 船井ベストペーパー賞を授与しました。

船井ベストペーパー賞が FIT2017 となっているのは、船井ベストペーパー賞選定期が FIT 後に変更されたため、表彰時期も 1 年ずれるようになりました。

船井業績賞受賞者

受賞者 : 1 件

褒賞金額 : 100 万円

氏名	所属先	対象業績
Jiawei Han	米国イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校計算科学科 Abel Bliss 教授	データマイニング・知識発見分野における先駆的・世界的研究業績と人材育成

(3) 褒賞式・受賞者懇親会の開催

船井学術賞・研究奨励賞受賞者、Funai Overseas Scholarship 授与者に対する褒賞式、および、招待者、財団関係者を含めての懇親会を開催しました。

日時 平成 30 年 4 月 21 日 13:30 ~ 20:30

場所 京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂、京都ホテルオークラ

出席者 114 名

3. 日本人海外留学生奨学事業

(1) 平成 30 年度における奨学金支給者

Ph.D.コース及び学部留学 65 名に対し、総額 1 億 79 百万円支給しました。

氏名	年齢	留学先	コース
荒木 淳	39	Carnegie Mellon University	24 年度 Ph.D. 取得コース
生駒勇人	31	Massachusetts Institute of Technology	24 年度 Ph.D. 取得コース
潮田 佑	32	The University of Chicago	24 年度 Ph.D. 取得コース
森 亮	30	University of California, Berkeley	24 年度 Ph.D. 取得コース
山田倫大	29	Oxford University	24 年度 Ph.D. 取得コース
大滝謙太	28	University of California, Irvine	25 年度 Ph.D. 取得コース

澤田真行	29	Yale University	25年度 Ph.D. 取得コース
重本祐樹	30	University of Cambridge	25年度 Ph.D. 取得コース
篠原 肇	30	University of Cambridge	25年度 Ph.D. 取得コース
曾根 彬	29	Massachusetts Institute of Technology	25年度 Ph.D. 取得コース
中村拓磨	28	Georgia Institute of Technology	25年度 Ph.D. 取得コース
岡本一秀	30	Georgia Institute of Technology	26年度 Ph.D. 取得コース
勝谷郁也	28	Rice University	26年度 Ph.D. 取得コース
金石大佑	31	University of California, Berkeley	26年度 Ph.D. 取得コース
川上和也	27	Carnegie Mellon University	26年度 Ph.D. 取得コース
川口賢司	31	Massachusetts Institute of Technology	26年度 Ph.D. 取得コース
下 英恵	29	University of Cambridge	26年度 Ph.D. 取得コース
田中秀宣	27	Harvard University	26年度 Ph.D. 取得コース
野田俊也	29	Stanford University	26年度 Ph.D. 取得コース
南出将志	28	Pennsylvania State University	26年度 Ph.D. 取得コース
青木俊介	29	Carnegie Mellon University	27年度 Ph.D. 取得コース
荒川智洋	26	Purdue University	27年度 Ph.D. 取得コース
磯野文香	28	University of California, Berkeley	27年度 Ph.D. 取得コース
鵜飼貴也	27	Purdue University	27年度 Ph.D. 取得コース
種田修三	27	University of Arizona	27年度 Ph.D. 取得コース
荻田 譲	26	The Scripps Research Institute	27年度 Ph.D. 取得コース
久門智祐	27	University of Pennsylvania	27年度 Ph.D. 取得コース
小林雄貴	26	University of California, Berkeley	27年度 Ph.D. 取得コース
田口厚志	26	Harvard University	27年度 Ph.D. 取得コース
武田航平	28	London School of Economics	27年度 Ph.D. 取得コース
釣巻瑤一郎	29	Massachusetts Institute of Technology	27年度 Ph.D. 取得コース
早坂 丈	36	University of California, Berkeley	27年度 Ph.D. 取得コース
深見柁也	27	University of Chicago	27年度 Ph.D. 取得コース
福井真夫	28	Massachusetts Institute of Technology	27年度 Ph.D. 取得コース
磯村真由子	28	ETH Zurich	28年度 Ph.D. 取得コース
今里和樹	27	Northwestern University	28年度 Ph.D. 取得コース
荻田裕也	25	University of California, Berkeley	28年度 Ph.D. 取得コース
塩田佳代子	31	Yale University	28年度 Ph.D. 取得コース
澁谷陽子	27	Stanford University	28年度 Ph.D. 取得コース
武田悠作	27	Harvard University	28年度 Ph.D. 取得コース
谷川洋介	25	Stanford University	28年度 Ph.D. 取得コース
田主陽	27	Massachusetts Institute of Technology	28年度 Ph.D. 取得コース
鄭 麗嘉	25	Cornell University	28年度 Ph.D. 取得コース
村上和也	25	University of Michigan	28年度 Ph.D. 取得コース

吉永宏佑	25	Massachusetts Institute of Technology	28年度 Ph.D. 取得コース
石原みやび	27	University of California, Berkeley	29年度 Ph.D. 取得コース
上原雅俊	24	Harvard University	29年度 Ph.D. 取得コース
大谷直樹	26	Carnegie Mellon University	29年度 Ph.D. 取得コース
古賀祐海	24	Harvard University	29年度 Ph.D. 取得コース
小松夏実	24	Rice University	29年度 Ph.D. 取得コース
塚本紘康	24	California Institute of Technology	29年度 Ph.D. 取得コース
林 佑明	26	Carnegie Mellon University	29年度 Ph.D. 取得コース
馬渕祐太	25	Cornell University	29年度 Ph.D. 取得コース
村上 愛	27	Northwestern University	29年度 Ph.D. 取得コース
大岸誠人	27	The Rockefeller University	30年度 Ph.D. 取得コース
笠井淳吾	24	University of Washington	30年度 Ph.D. 取得コース
胡 緯華	25	Stanford University	30年度 Ph.D. 取得コース
佐藤わかな	23	University of Minnesota Twin Cities	30年度 Ph.D. 取得コース
白井有樹	23	University of California, Los Angeles	30年度 Ph.D. 取得コース
山口光史郎	24	University of Washington	30年度 Ph.D. 取得コース
山田祐太朗	24	Yale University	30年度 Ph.D. 取得コース
和田健司	25	New York University	30年度 Ph.D. 取得コース
辻 琴音	21	Brown University	29年度学部留学
平川奇跡	21	University of Cambridge	29年度学部留学
石田 秀	22	University of Oxford	30年度学部留学

(年齢：平成31年3月末現在)

(2) 平成31年度における奨学金支給候補者

[学部留学]

平成30年6月1日～平成30年9月30日の間募集し、32名の応募者があり、書類選考(一次)で8名を選考し、11月3日に面接選考(二次)し、その選考委員会での選考結果に基づき、理事長が奨学金支給候補者3名を決定しました。

氏名	年齢	所属先	留学先
小林令奈	18	県立沼津東高等学校	Cornell University
楊 悠琦	18	都立小石川中等教育学校	Boston University
藁谷二千翔	19	県立浦和高等学校/ Whitgift School (英国) 留学中	University of Cambridge

(年齢/所属先：平成31年3月)

[大学院留学]

募集期間は平成30年6月1日から平成30年9月30日までとし、116名の応募者がありました。平成30年10月27日に書類選考(一次)、11月10日に面接選考(二次)し、その選考委員会での選考結果に基づき、理事長が奨学金支給候補者11名を決定しました。そのうち合格したのは10名です。この10名に昨年度採択資格保持者1名を加えて、合計11名が支給候補者になりました。

氏名	年齢	所属先	留学先
井上 剛	27	奈良先端科学技術大学院大学	New York University
大柴行人	23	ハーバード大学	Stanford University
大西基也	25	慶應義塾大学大学院理工学研究科 スウェーデン王立工科大学	University of Washington
尾崎麻凜	24	University of Zurich / ETH Zurich	University of Zurich / ETH Zurich
黒岩広大	22	東京大学理学部物理学科	University of Waterloo
茂山丈太郎	25	Hasso Plattner Institute, The University of Potsdam	Hasso Plattner Institute, The University of Potsdam
平山千明	25	横浜国立大学大学院環境情報学府	University of California, San Diego
Pham Thanh Long	22	University of Oxford, Department of Computer Science	Carnegie Mellon University
三浦 憲	32	ブラウン大学経済学部博士課程	ブラウン大学経済学部博士課程
安永迪弘	22	Yale University, Computer Science & Mathematics Major	Stanford University
山岸 敦	25	東京大学大学院経済学研究科	Princeton University

(年齢/所属先：平成 31 年 3 月)

Ⅱ. 庶務事項

1. 理事会

(1)第 48 回理事会

平成 30 年 4 月 21 日開催（於：京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂 22 会議室）

決議事項

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告承認の件

第 2 号議案 平成 29 年度収支決算承認の件

第 3 号議案 船井電機株式会社第 66 期株主総会議案に対する議決権行使の件

第 4 号議案 特定費用準備資金取扱規程改定の件

第 5 号議案 褒賞事業選考委員 1 名退任に伴う選出の件

第 6 号議案 評議員会招集の件

以上第 1 号議案から第 6 号議案まで承認可決されました。

報告事項

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

(2) 第 49 回理事会

平成 31 年 3 月 2 日開催（於：船井ビル会議室 千代田区外神田 4-11-5）

第 1 号議案 2019 年度事業計画承認の件

第 2 号議案 2019 年度正味財産増減予算書承認の件

第 3 号議案 褒賞事業選考委員選出の件

第 4 号議案 奨学事業選考委員（大学院留学）選出の件

第 5 号議案 評議員会召集の件

以上第 1 号議案から第 5 号議案まで承認可決されました。

報告事項

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

2. 評議員会

第 38 回評議員会

平成 30 年 5 月 19 日開催（於：船井ビル会議室 千代田区外神田 4-11-5）

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告の件

第 2 号議案 平成 29 年度収支決算承認の件

第 3 号議案 役員並びに評議員の報酬並びに費用に関する規定一部改定の件

以上第 1 号議案から第 3 号議案まで承認可決されました。

3. 選考委員会

(1) 第 3 回日本人海外留学生（学部留学）選考委員会

32 名の応募者があり、書類選考（一次）で 8 名を選考し、11 月 3 日に面接選考（二次）し、その選考委員会での選考結果に基づき、理事長が奨学金支給候補者 3 名を決定した。

(2) 第 14 回日本人海外留学生(Ph.D.)書類選考委員会

平成 30 年 10 月 27 日に書類選考（一次）を行い、116 名の応募者から、面接候補者として 19 名を選考した。

(3) 第 15 回日本人海外留学生選考委員会

11 月 10 日に 19 名の面接選考を行い、奨学金支給候補者 11 名を選考した。

(4) 第 28 回褒賞選考委員会

平成 31 年 2 月 16 日に千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室で開催し、平成 30 年度船井学術賞 7 名と船井研究奨励賞 13 名、FIT 船井業績賞（1 名）の選考を行いました。

4. その他

財団の広報活動の一環として、米国大学院学生会が日本の主要大学で開催する留学説明会に要する費用の一部（174 万円）を支援しました。

平成 30 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを作成しません。

令和元年 5 月

公益財団法人船井情報科学振興財団